

経済産業省認定「新グローバルニッチトップ企業100選」に選出 ～グローバル市場で省資源化に貢献する異方性ボンド磁石「マグファイン®」が高く評価～

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、6月30日、希少資源の使用を抑えつつ世界最高の磁力と高い形状自由度を実現した、独自開発のネオジム系異方性ボンド磁石「マグファイン®」※¹により、経済産業省による「新グローバルニッチトップ企業100選」※²に選出されました。

「マグファイン®」は、ネオジム系異方性ボンド磁石の中で最も強い磁力を持ち、更に、高い形状自由度で最適な磁石設計を可能にする一体射出成形※³により、モータの高性能化・小型軽量化に貢献しています。また、重希土類であるジスプロシウム（Dy）やテルビウム（Tb）に加え、希少金属のコバルト（Co）も添加しておらず、資源問題の解決にも貢献しています。

これまで自動車のシートモータ、充電式草刈機やチェーンソー、産業用ドローンなどのモータに採用され、現在は、電動車の主機モータの一体開発にも取り組んでいます。

今後も、当社の素材技術を活かしたモノづくりで、スマート社会の実現に貢献していきます。

※1 マグファイン®：重希土類であるDy（ジスプロシウム）不使用のNd（ネオジム）系異方性磁石粉末を種々のプラスチックで固定して成形した磁石。当社が磁粉から独自開発し、ボンド磁石まで一貫生産している。

※2 新グローバルニッチトップ企業100選：近年の厳しい経済環境の中においても、世界市場のニッチ分野で勝ち抜いている企業や、サプライチェーン上の重要性を増している部素材等の事業を有する企業などを選定する制度

※3 一体射出成形：樹脂を加熱し金型に充填して成形する革新的工法（2015年に技術確立）



マグファイン®（磁粉）



様々な形状のマグファイン®（成型後）